

リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立姫島小学校（大阪府）【指定校】

【取組内容】 Google フォーム™ & Google スプレッドシート™ で対話が活性化

①「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

焦点化した問いへの回答と他者参照が、対話の活性化に

3年 国語科「書き手のくふうを考えよう」



Google Classroom にまとめて提示

授業で使用するコンテンツが一覧に。予習や再確認が、子どもたち一人一人のタイミングで可能に。

国語 『給食だより』を読みくらべよう 7

荒木 淳一（大阪市）・13:00

100 点

<ノート>
 (め) どちらをえらぶか伝え合おう。
 ○自分が大森先生だったらどちらをえらぶか
 ・たより①、たより②

<フォーム>
 ○自分が大森先生だったらどちらをえらぶかその理由を書こう。

【どちらをえらぶ？その理由】
 ・どちらの『たより』をえらびましたか。
 ・なぜ、その『たより』をえらびましたか。理由を書きましょう。

1：ひとり学び（自分の考えをフォームに書き込む）
 ・みんなの考えを読む。
 ・暗の中で発表。
 ・気になる考えの人に話に行く。

ふりかえり
 フォーム

自分の考え【どち...
 Google フォーム

みんなの考え【ど...
 Google スプレッドシート

ふりかえり『給食...
 Google フォーム

0712 授業スライド
 Google スライド

本時の問いを
いつでも確認

本時の流れを
いつでも確認

自力解決用
フォーム

フォームとリンクした
スプレッドシート

児童の反応



自分のタイミングで確認できるので、
活動の見通しが持てます！

考えのまとめ方や書き方に迷ったとき、
友だちの制作物を参考にして書けました。

1 自力解決用フォームで
焦点化した問いに回答

児童に考えてほしい内容を
焦点化し、まずは自分で考
える時間を確保するため
フォームを利用。

自分の考え【どちらを選ぶ？その理由】
『給食だより』を読みくらべよう 7

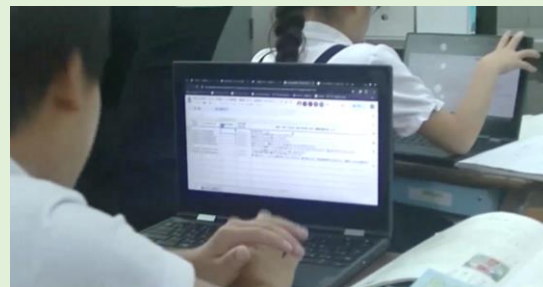
・あなたがひめ島小のじどうに配るなら、『たより①』と『たより②』のどちらをえらびますか？
 ・えらんだ理由を書きましょう。

【注意】

・読みやすいように、「、」や「。」をつけよう。
 ・ひらがなはできるだけ、漢字に書かしよう。
 ・先生が「送信してください」と書いてから送信します。
 ・字や文にまちがいがなければ、たしかめてから送信しよう。

2 スプレッドシートで
他者参照⇔自己調整

フォームとリンクしたスプレッドシートを確認することで児童は自席から他者参照が可能に。適宜、参考にして再回答もOK。



3 対話が活性化

他者参照を通して、「気になった意見」「より詳しく聞いてみたい意見」には直接質問。多様な考えに触れ、相手の考えに興味を持つきっかけに。



リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立姫島小学校（大阪府）【指定校】

【取組内容】 授業におけるICT機器やアプリケーションの普段使い促進

②情報活用能力の育成

小中9年間を見通した 情報活用能力の育成



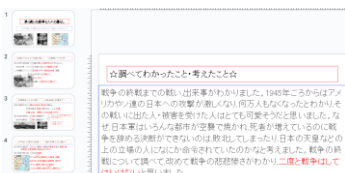
中学校での活動が円滑に進むように、次の4つを
小学校卒業までの達成目標としました。

- 1 ★ メディアに対する批判的態度の醸成
- 2 ★ タイピングスキル向上
- 3 ★ Google Classroom を全校活用
- 4 ★ 協働学習支援ツールの普段使い

情報活用能力



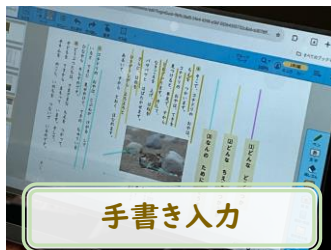
写真で相互鑑賞



クラウド上で協働



情報への批判的態度



手書き入力



タイピングスキル向上

項目	内容
1. 調査の目的	本調査の目的は、児童の学習態度や学習成果を把握し、今後の学習指導に活用することである。
2. 調査の方法	児童の学習態度や学習成果を、授業中の観察や学習成果の提出物などから調査する。
3. 調査の結果	児童の学習態度や学習成果は、概して良好であるが、一部の児童は学習意欲が低い傾向がある。
4. 今後の学習指導	児童の学習意欲を高めるための学習指導を行う。具体的には、学習目標を設定し、学習成果を評価することである。

情報の整理・分析

小学校

中学校

1年生

2年生

3年生

4年生

5年生

6年生

1年生

2年生

3年生

小1、2「写真を撮影できる」

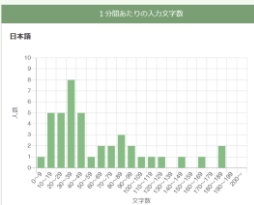
タイピングができなくても、自分が発見したこと・気づいたことを表現するため、学習者用端末を使って、写真撮影ができるようになる。

ろう下で九九を見つけたよ！



小2、3「タイピング開始」

ローマ字の学習前から、タイピング練習を開始。初期段階はホームポジションを徹底してタイピングスキルの上達をめざす。



全校 Google Classroom

「授業」タブにて、学習で使用する資料やワーク等を一元管理・表示。児童は学習の流れや課題を自分のタイミングで参照。



小6「メディア・リテラシー」

SNSや生成AIから得ることのできる情報の妥当性を考え、複数の情報源にあたり、批判的にメディアに接する姿勢を育む。



学校行事

リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立姫島小学校（大阪府）【指定校】

【取組内容】 家庭学習をデジタル化 ～デジタルでできる宿題や予習・復習～

③端末の日常的な持ち帰りによる家庭学習の充実

Google Classroom で宿題を投稿・提出

◎ 学習者用端末を常に持ち帰ることで・・・

- ・ 宿題の持ち帰り・提出忘れがなくなる。
- ・ 宿題の提出・確認・返却が自動化

宿題

児童の反応



毎日持ち帰る教科書やノート、ドリルが減ったので、荷物が軽くなりました。持ち物の確認も簡単です。

教職員の反応



朝、宿題の提出を確認する時間が減り児童の健康や気持ちの状態を確認することに今までよりも時間が取れるようになりました。

「配付と回収」機能を活用

・ 配信日時の予約をしておくことで、配信忘れを防止。

・ 回収については締切の設定が可能。

俳句を作ろう（冬）

24

提出済み

7

割り当て済み

☒ 提出を受け付けています ⓘ


投ひょう「俳句をつくろう（冬）」
Google フォーム



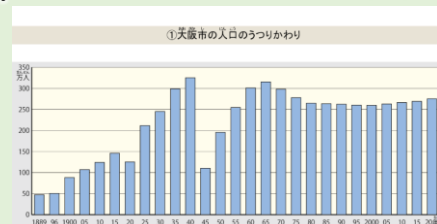
俳句を作ろう（冬）
Google フォーム

必要な資料等へ簡単にアクセスできるように

予習
復習

1 基本はGoogle Classroom

授業で使った資料や自分の考えをまとめたファイルへのアクセスを一元化。URL等を投稿して、必要な資料の追加共有も。



2 授業の流れを再確認

Google Classroom にその日の授業の流れを投稿しておくことで、児童はいつでも振り返ることができる。



取組状況はサマリで簡単確認

単元名	合計実施時間	平均正答率	トロフィー獲得状況
1.かけ算	413分	74%	金トロフィー 100%
2.時とくんと時間のもとのめ方	2038分	75%	金トロフィー 100%
3.わり算	2917分	81%	金トロフィー 100%
4.たし算とひき算の筆算	553分	82%	金トロフィー 100%
5.長いものの長さのはかり方と...	1665分	82%	金トロフィー 100%
6.ぼうグラフと表	7482分	63%	金トロフィー 100%

リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立姫島小学校（大阪府）【指定校】

【取組内容】 Google チャット™ で校内情報伝達の迅速化

④校務DX（標準仕様とクラウドを活用し、教員の働き方改革につなげる取組）

Google チャットで、校務のDX化を推進

DX
前

紙ベースや校務支援システム※では教職員間の情報共有や連絡の効率が悪かった。

※大阪市では、学習系と校務系の2つのネットワークを構築。児童の個人情報など機微な情報は校務系ネットワーク内の校務支援システムで管理。セキュリティ強化のため端末ログイン後、さらに認証が必要。

① アクセスに時間がかかる

→個人情報に関わらない連絡であっても、伝達・共有にタイムロス。

② 連絡内容によって相手を分けづらい

→宛先の限定がスピーディにできない。

教職員の反応



PCを起動してから、すぐに業務に取り掛かることができる！



スペース（グループ）で担当の先生たちに連絡ができるから、細かいことも相談しやすいです！



「ToDo リスト」で業務分担やタスク管理が可視化できるので便利です。

DX
後

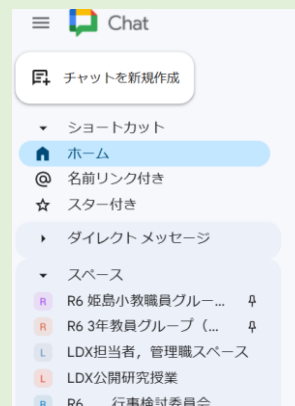
チャットの利用によるメリット

1 連絡の伝達が速い

PCを立ち上げればすぐに、連絡が可能。

2 宛先のグループを容易に作成

全校、担当学年、校務分掌、行事担当など、連絡内容ごとのスペース（グループ）作成が容易にできる。



3 グループごとにタスク管理（担当の振り分けも可能）

所属グループのタスクを共有して管理でき、担当者も割り振れる。



リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立姫島小学校（大阪府）【指定校】

【取組内容】 Google ドライブ™ で伝達及び共有の円滑化 1

④校務DX（標準仕様とクラウドを活用し、教員の働き方改革につなげる取組）

Google ドライブ™ を利用して校務DXを推進！

DX
前

紙ベースや校務支援システム※では校内資料の保管と引き継ぎの効率が悪かった。

※大阪市では、学習系と校務系の2つのネットワークを構築。児童の個人情報など機微な情報は校務系ネットワーク内の校務支援システムで管理。セキュリティ強化のため端末ログイン後、さらに認証が必要。

● 資料の検索・閲覧に時間がかかる

→個人情報に関わらない資料でも、たどり着くまでのステップが多く、煩雑。

→ファイル名にタグ付けしていない単語は検索にかからない。PDFや画像内の単語も検索不可。

教職員の反応



資料にたどり着くまでの時間が短縮されたので、校閲や共同編集にかけられる時間が増えました。



関連する単語で検索をかければ、必要な資料に即座にアクセスできて便利です。過去の資料も見つかるので、参考にしやすいです。

DX
後

Google ドライブの利用によるメリット

● 普段使用しているプラットフォームからアクセス可能

PCを立ち上げればすぐに利用可能。

● 必要な資料の検索が容易

ファイル名だけでなく、ファイルの本文やPDF、画像内の文字についても認識し、検索可能。

共有アイテム > R6 研究 > 共有アイテム

検索 共有アイテム さんごう アイテム 共有アイテム フィルタをクリア

名前	共有	オーナー	最終更新	ファイル
R6 研究記録シート	共有	自分	2024/07/11	—
R6 指導要領	共有	自分	2024/07/11	—
R6 指導要領	共有	自分	2024/07/11	—
R6 研究記録シート	共有	自分	2024/07/11	—
【校外持ち出し】20240712 大阪市立姫島小 提出.pdf	共有	自分	2024/08/08	4.2 MB
01 「総合的読解力育成カリキュラム」テーマ・単位・単元	共有	自分	2024/06/28	149 KB
02 「総合的読解力育成カリキュラム」を通して育成する力	共有	自分	2024/06/28	4 KB
02 「総合的読解力育成カリキュラム」を通して育成する力	共有	自分	2024/06/28	3 KB
02 「総合的読解力育成カリキュラム」を通して育成する力	共有	自分	2024/06/28	171 KB

● 共有権限の設定により、同時編集が可能（次ページに詳細）

共有権限を任意の教員やグループに対して「編集者」としておくことで、共同編集が可能。また、誤って削除されることを防ぐために「閲覧者」で運用する場合も。

「[回答] 自分の好きな時間と、その理由」を共有

ユーザー、グループ、カレンダーの予定を追加

アクセスできるユーザー

ユーザー	権限
荒木 淳一 (大阪市) (you)	オーナー
R06 3-1 (姫島小)	閲覧者
R06 3-1 (姫島小) の担任教師	編集者

リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立姫島小学校（大阪府）【指定校】

【取組内容】 Google ドライブ™ で伝達及び共有の円滑化 2

④校務DX（標準仕様とクラウドを活用し、教員の働き方改革につなげる取組）

Google ドライブ™を利用して校務DXを推進2

DX
前

紙ベースや校務支援システム上では校内資料の作成と編集の効率が悪かった。

※大阪市では、学習系と校務系の2つのネットワークを構築。児童の個人情報など機微な情報は校務系ネットワーク内の校務支援システムで管理。セキュリティ強化のため端末ログイン後、さらに認証が必要。

● 共同編集ができない

→同一ファイルを同時に開くことができない。

開いたタイミングによっては、別の教職員が更新したファイルを上書きして更新してしまうリスクもある。

教職員の反応

これまでは履歴を残すために、同じ案件データが複数あり、最新のデータを探すのに苦労しました。クラウドを活用すると一つのデータを共同で編集できるので、データが嵩張らないので便利です。

校務分掌内で共同編集する際に、部内でタイミングを合わせる必要がなく、自分のタイミングで作業ができます。

DX
後

Google ドライブの利用によるメリット

1 同一ファイルをいつでも同時に編集可能

同一ファイルに同時にアクセスできるため、作成や編集の順番を待つ必要がない。同時編集中の他者が、どの箇所を編集中心か表示される。クラウドで作業するため、同じ空間にいる必要もない。

2 コメント機能で会議前に意見を添付

事前に会議資料にコメントをつけることで、意見や質問の全体共有が可能。会議時間の短縮にもつながる。



3 会議の案件を検討中に編集

職員会議などの案件は、全体で同じファイルを見ながら随時編集ができるため、会議中に最新のものと編集が完了する。誤って変更した場合も、履歴を遡ることで、以前のデータを復元することができる。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立姫島小学校（大阪府）【指定校】

【取組内容】 授業研究の方法をDXによって改善する1

④校務DX（標準仕様とクラウドを活用し、教員の働き方改革につなげる取組）

指導案の作成と検討をクラウドベースで進める



必要な資料は全てドライブに

- ① ドライブ内を検索すれば、各研究授業に必要な資料に即時アクセス可能。
- ② 指導案の修正はリアルタイムにクラウド上で更新されるので、常に最新版の閲覧が可能。

教職員の反応



Google Classroom とドライブの活用慣れたことで、授業での活用に自信が持てるようになってきました！



学年担当だけで検討した指導案を、他の先生方に各自のタイミングで確認していただけます。コメント機能の活用で、随時、貴重な意見がいただけます。

1 Google Classroom とドライブの使い分け

研究授業の指導案や関連資料をGoogle Classroomに共有すると、自動でドライブ上にフォルダが作成、格納される。検索時のファイル参照は、ドライブを活用するとスムーズ。

研究授業、討議会

1115 研究討議会③	最終閲覧: 11月18日
1036 研究討議会①	最終閲覧: 10月27日
1011 研究討議会⑤	最終閲覧: 10月11日
0914 研究討議会②	最終閲覧: 9月12日
0622 研究討議会④	最終閲覧: 6月23日



2 コメントをもらい適宜改善

校閲機能を活用し指導案検討会までに、誤字脱字や書式訂正は終わらせておく。質問や改善点などはコメントとして共有しておくことで、焦点化した協議に。



3 指導案検討会が円滑に進行

検討すべき議題に集中して、指導案検討を進めることができる。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立姫島小学校（大阪府）【指定校】

【取組内容】 授業研究の方法をDXによって改善する2

④校務DX（標準仕様とクラウドを活用し、教員の働き方改革につなげる取組）

研究討議会の効率化を推進し、内容を深める

 討議会をDX化

- ① グループの意見をデジタルホワイトボードで共有。それらをもとにグループ討議をし、全体共有。異なる意見や要点を絞って、全体討議。
- ② 討議会後のアンケートをフォームで実施し、全体に共有。即時のフィードバックで、一人一人の新たな気づきや学びにつながる。

教職員の反応



普段交流の少ない、他学年の先生やベテランの先生のお考えを知ることができ、日々の授業に取り入れるアイデアを得ることができます。



一人一人が、毎回の事後アンケートから普段の学びに活かす計画を立てて、共有しています。授業力向上に役立っていると感じています。

1 各グループや全体の意見をリアルタイムに共有

デジタル付箋は、同時に意見を書き込んだり、並べ替えたり、編集も容易。全体の意見も一括して表示できるので、他のグループの意見を参考としやすい。



2 事後アンケートを即時フィードバック

④今回の授業研究で、教育のDX化やICTの活用について、日々の授業に取り入れようと考えたことを教えてください。DX化やICT活用について授業者への質問でも結構です。（こちらは任意回答の質問とします。）

※9件の回答

プレゼンテーションを作る際に、児童に自由な発想ができるように、ふだんより自分の考えの表現方法について練習を行いたいと思いました。

話し合いを基盤として積極的に評価すること

ICTの活用や話を聞くことは、日常生活でもとても大切な力だと思いましたので、指導者として児童に意識させていけるよう、自らの意識をしっかりと変えていこうと思いました。

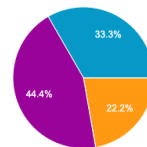
自己調整の練習。単元によっては、社会や国語でもやってみたいと思います。

もっと日常的に活用する。

前回はできていなかったことのグラフ化での発表

① 何年生の授業研究から取り入れたことを実践する予定ですか。

9件の回答



3 一人一人が、授業研究から得た学びを活かす計画を立て、実践に活かす。

ご自身の担当を教えてください。	① 何年生の授業研究から取り入れたことを実践する予定ですか。	② 取り入れたことを実践する単元を教えてください。	③ 取り入れたことを実践する単元を記入してください。	④ 取り入れたことを実践する活動場面を記入してください。	⑤ 実施予定日（あくまでもおおよその予定で結構です）
1年	4年	国語	「こどもをまもろうぶつたち」	グループ交流 「自分たちが紹介する動物の知恵について思ったこと」	2024/01/17
1年	4年	国語	「いるいるなふね」	話し合い活動のスマールステップ	2023/11/06
2年	4年	国語	同じところ、ちがうところ	くらべることを観点別に表にまとめるときのグループ活動で、子どもたち自身で行えるように見守ってみたいと思います。	2023/11/15
2年	4年	国語	おなじところ、ちがうところ	観点を明確にできるように促し考えさせる	2023/11/20
3年	2年	国語	はりねずみと金貨	教科書に線を引いて、文章を書くこと	2023/06/27
3年	4年	国語	パラリンピックが目指すもの	自分が作った紹介ブックを発表するとき。	2023/11/14
3年	4年	国語	パラリンピックが目指すもの	交流場面で何を話し合わせるかを明確にして、どういう流れで話し合いを進めていくのかを子どもたちに伝えることで、考えをつたえるだけの交流にならないように行いたい。書く活動場面では、書けない児童へのヒントカードを準備し、困っている児童への対応を意識して取り組んだ。	2023/11/09